

一般名処方について

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みとして、医薬品の供給状況等を踏まえたうえで、一般名処方（有効成分の名称による処方）を行う場合があります。

一般名処方により特定の医薬品の供給が不足した場合でも、患者さんに必要なお薬が提供しやすくなります。

一般名処方について、ご不明な点がございましたらお気軽にお尋ねください。

なお、令和6年10月より、後発医薬品のある先発医薬品（長期収載品）について、医療上の必要性がないにもかかわらず先発医薬品の処方を希望される場合は、選定療養として自己負担が生じることがあります。

2026年6月1日

東京慈恵会医科大学西部医療センター 院長